

防虫ネット栽培キュウリにおける天敵を利用した害虫防除

福島県農業試験場病理昆虫部
平成17年度試験成績概要

- 1 部門名 野菜－キュウリ－病虫害防除
分類コード 03-01-23000000
- 2 担当者 中村淳・佐々木正剛・山内富士男
- 3 要 旨

キュウリの防虫ネット被覆栽培における天敵製剤の防除効果を検討した。

(1) アブラムシ類（ワタアブラムシ主体）に対しては、アブラムシの発生初期に寄生性天敵のコレマンアブラバチ（1000頭／10 a、7日間隔2回）を放飼することにより密度抑制効果が見られた。ただし、抑制効果が持続しなかったことからバンカープラントの利用などについて検討が必要である。

(2) ハダニ類に対しては捕食性天敵のミヤコカブリダニ（2000頭／10 a、7日間隔2回）を生育初期に放飼することにより栽培期間を通じてハダニ類の発生を抑えた。

(3) 以上の結果から、キュウリの防虫ネット被覆栽培において、ワタアブラムシおよびハダニ類の生物的防除法としてコレマンアブラバチおよびミヤコカブリダニを放飼することが有効である

- 4 その他の資料など